

土木計画学研究委員会幹事会の活動方針・状況に関するメモ

平成19年11月23日

東工大 屋井鉄雄

1. 幹事会活動方針

- (1) 北村委員長所信にある「土木計画学が転換期にある」との認識を共有
(制度・ルール設計への研究上の関与の弱さ、不得手とする分野の問題の増加、など)
- (2) 岡田前委員長の表明路線を踏襲する北村委員長路線の前進
 - ①政策システム工学としてのフロンティア拡大
 - ②実社会とコミュニケーションし、フィールドで行動する土木計画学へ
 - ③その他(論争する土木計画学・政策論の展開、縦横複眼組織としての委員会へ、その他)
- (3) 計画学の活動規模は小さくて良いのではないかとの意見にも配慮
(若手研究者が学会諸業務で飽和しているのではないかとの懸念)
- (4) 幹事会を中心とした、具体的な検討内容の提案、実施の体制強化

2. 幹事会の活動内容

(1) 定型タスク

- ・HPの維持・更新(極めて重要と前幹事長より申し送り)
- ・ワンディセミナー企画・実行
- ・国際セミナー企画・実行
- ・学会対応事務(会計、他委員会)
- ・本委員会対応事務、新たな企画提案
- ・研究小委員会対応事務
- ・学術小委員会対応事務
- ・議事録担当
- ・その他()

(2) 非定型タスク(重点タスク)

- 1) アジア的視野での国際化推進(アジアへの貢献)
 - ①他学会との連携強化、共同活動など
 - ・小委員会活動の相互連携(スキーム作り)
 - ②セミナーなどの活動
 - ・国際セミナーの定型化(EASTSとの共同セミナー化、プラットフォームづくり)
- 2) 実務的視野での実践化(政策システム工学、政策体系学としての貢献)
 - ①制度設計への研究上の連携・関与強化など

- ・設計対象の制度・法律などの明確化，実績整理，提言

（個々の実務貢献は大きいですが，研究としての支えは更に増強が必要では）

②基本問題検討WGの設置（幹事会内）

- ・シンポジウム，出版など定型活動への展開（春大会の活用）
- ・実務からの委員の参加・協力
- ・基本問題小委員会などへの展開の検討

3）その他の重点タスク（幹事会で提案）

3. 幹事会開催のスケジュール

- ・第1回 幹事会 平成19年8月22日
- ・第2回 幹事会 平成19年10月9日
- ・第3回 幹事会 平成19年12月13日（木）

概ね2ヶ月に1回程度の幹事会を開催予定している

以上